



6月6日(土) まとめ

- ①小牧市役所→小牧基地→美濃町学供施設  
→勝川駅 →春日井市役所 ②豊山町役場  
③高蔵寺弾薬庫→春日井駐屯地 ④常滑大善院→常滑駅

- ◆参加者 のべ 276 人  
◆募金 10 万 8,158 円  
◆ペナント 113 本 ◆折り鶴 35,950 羽

# 基地のまち 小牧 春日井 を行進！ 3つの自衛隊基地への要請実施 県下で小牧 春日井 豊山 常滑で行動 平和の波を各地で広げる

**小牧市役所** 出発集会は、小牧市役所で行われ、歓迎太鼓ではじまります。地元あいさつでは、年金者組合の野呂さんから、憲法に自衛隊明記するなどの改憲策動はまるで戦前の戦争体制のようです。それに対し、憲法変えるなどペンライトデモが広がっています。平和行進を成功させましようと呼びかけました。小牧市として、平和首長会議の加盟や被爆者署名の賛同など、核兵器廃絶への想いはみなさんと一緒です。と、市と議会から挨拶をいただきました。託された折鶴は27,950羽。1日に100羽折ったのよと話す方も。ペナントは、28本が行進団に手渡されました。最後に平和の願いを込めて、青い空はや、広島のある国でを参加者で合唱し、行進をスタートしました。



**小牧基地** 小牧基地前の集会では、すずかけ作業所の仲間のみなさんが戦争体験を学び、想いを語りました。

95才の利用者さんのお話は鮮烈でした。三重県の津で空襲に会い兄弟が亡くなり、栄養失調でも亡くなるなど、8人兄弟の内4人が戦争で亡くなった。戦争はいけないし憲法は守られないといけないとの話が胸に刺さりました。

その後、核禁条約批准を求めること、基地機能強化はやめる事などを求める申し入れを航空自衛隊小牧基地に行いました。

**勝川駅で合流** 勝川駅では行進団を太鼓で出迎えしてくれました。高蔵寺弾薬庫、春日井駐屯地、豊山町の表敬訪問のコースが合流して、各コースの報告が行われました。

ここから、わかやま市民生協リレー行進者として行進するスバシアノさんが、世界の情勢を見ると国際社会の平和は危機にあり、国内でも余談を許さない状況だが、声を上げる機会をもらったと思い、頑張っていきたいとあいさつしました。

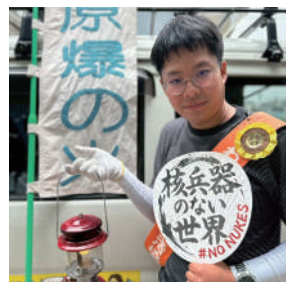
その後、60人で春日井市役所を目指して行進を再開しました。



## 春日井市役所

コーラスグループ「はる」のみなさんの歌声に迎えられ、終結集会が行われました。

県実行委員会の矢野さんは、「戦争の現状に胸を痛めているが食い止めようとする世界の大きな流れがある。平和行進もその流れの中で行われている。国内では長射程ミサイルや殺傷武器が小牧や周辺地域で作られている。私たちの町が標的になる危険が存在する」とあいさつ。春日井市長の代理であいさつした総務部長は、大学で小林武さんの教えを受けたと話し、「草の根の運動が世界の平和につながるように願います」と激励。最後に尾中労連の望月議長が、「春日井周辺には軍需工場や弾薬庫があり有事には標的になる。そうならないように活動していきたい」と話し、終了しました。



わかやま市民生協  
鐘田 啓汰さん

ビキニ被災をした第五福竜丸は、和歌山県で製造されました。ビキニ事件後、1967年に廃船になりエンジンのみが再利用されて、貨物船に使われて

いましたが、その貨物船も1968年に沈没しました。エンジンだけ引き上げられましたが、東京夢の島まで運び取り組みをわかやま市民生協が行ったのです。その事もありリレー行進に参加しています。先輩たちの想いを引き継いで、運動をしていければと思います。

## 豊山町を表敬訪問

はじめに共同連絡会から平和行進の説明がありました。長崎で被爆された方がサイレンになると体が震えた。今まで隠していたが今日発言してくれました。豊山町は7、8月にパネル展をやっている。核廃絶の運動を世界に広げて行きましょうと言われました。参加は14人でした。自治体から協力金3,000円ペナント1本、地域共同連絡会から募金12,000円ペナント2本が寄せられました。



## 高蔵寺分屯基地に要請

主催者から冒頭に、住民の命を守る、誰も殺させない思いで平和行進の取り組みをやっていると挨拶がありました。高蔵寺弾薬庫の撤去などの要請文書を手渡し、コールをし、核兵器廃絶などを訴えました。40人が参加しました。



## 春日井駐屯地に要請

年金者組合の永瀬さんよりあいさつ。核兵器もない、戦争もない平和な社会を目指している。平和に生きる権利を、と核兵器を2度と使用することがないように核兵器禁止条約への批准を政府に求めるなどの要請を行いました。

## 常滑市

知多半島コースの常滑網の目行進が行われました。10時に大善院のいぶきの大木の下には、40人を越える方々が集まりました。常滑市議の西本氏の挨拶とこの行進を中心となって立ち上げてくださった大善院の娘さんの守山さん、新婦人の小堂さんのお話がありました。皆さんで歌集をみながら歌を歌ってスタートしました。

焼きもの散歩道は陶器のオブジェがあちこちにあり、カフェや窯元が点在して参加者がそれぞれに楽しみました。約1時間で名鉄常滑駅に到着しました。常滑新婦人の方々の冷たいおしぼりが嬉しかったです。終結集会には東海市や東浦町からの参加者の皆さんから発言がありました。参加者は子供4人を含めて、約50人でした。



### 本日6/7のコース

名古屋市内各区のとりのくみ  
→ピースアクション in 若宮大通公園ニッポ-ツ広場  
→折鶴行進